

三芳町立歴史民俗資料館



私たちの祖先が、長い時間をかけて築きあげてきた三芳の歴史と文化のしるしを「拓く」というテーマのもとに皆さんにわかりやすく展示しています。

昭和61年（1986）「歴史と緑の学習ゾーン」の中心として、三芳町指定有形文化財旧池上家住宅（古民家）・竹間沢こぶしの里（自然散策道）の公開とともに開館しました。

〔展示と周辺案内〕

- ・旧石器時代から中世にかけての町内出土資料
- ・江戸時代元禄期の三富開拓関係資料
- ・県指定有形民俗文化財竹間沢車人形
- ・資料館敷地内に移築復元された古民家「旧池上家住宅」
- ・斜面林の自然を散策できる「竹間沢こぶしの里」



【交通】 東武東上線みずほ台駅下車
西口から徒歩30分

【開館時間】 9:00～16:30（入館は16:00まで）

【休館日】 毎週月曜日
国民の祝日
年末年始（12月28日～1月4日）

【入館料】 無料

【住所】 〒354-0043 入間郡三芳町竹間沢877

【電話】 TEL 049-258-6655 FAX 049-258-8466
<http://www.jade.dti.ne.jp/miyoshir/>

旧島田家住宅

三富新田は、上富（三芳町）・中富・下富（所沢市）に広がる計画的な開拓地です。

元禄7～9年（1694～1696）にかけて、川越藩主柳沢吉保の命により開拓が行われました。

三富地区は、首都圏30km圏内にありながらも、整然と短冊状に区画された地割れの中に屋敷・畑・雑木林がセットになった開拓地の景観が、今なお暮らしの中に息づいています。

そんな三富新田に、三富開拓300年記念事業の一環として三芳町指定有形文化財旧島田家住宅（島田伴完翁寺子屋）が移築復元され、郷土学習と交流の場として平成8年（1996）から公開されています。



【交通】 東武東上線鶴瀬駅西口からライフバス4番線・6番線で15分、上富小学校下車すぐ
または東武東上線ふじみ野駅西口からライフバス6番線で25分、上富小学校下車すぐ

【開館時間】 9:00～16:00

【休館日】 毎週月曜日
国民の祝日
年末年始（12月28日～1月5日）

【入館料】 無料

【住所】 〒354-0045 入間郡三芳町上富1279-3

【問合せ】 三芳町教育委員会文化財保護課（歴史民俗資料館） TEL049-258-6655

- ・入館料・休館日等は、各館異なりますのでご注意ください。
- ・施設の利用や館内の展示についてご意見やご質問がございましたら、遠慮なく職員にお尋ねください。
- ・団体でのご利用の場合は、あらかじめ各資料館や連絡先にご連絡ください。